

1. 開催日 平成25年12月18日(水)

2. 開催場所 株式会社ニューメディア大会議室

3. 委員出席

委員総数 6名

出席委員 6名

出席委員 齋藤榮助、白岩 聡、金子信子
小川正昭、鈴木清隆、遠藤央子

放送事業者側出席者 中川宏生(取締役米沢センター長)
伊藤優子(取締役米沢副センター長、放送部部長)
嶋貫 誠(米沢センター放送部係長)
川島智子(CCSスタジオ営業部長)
金 順治(CCSスタジオ係長)

4. 議 題 1. 委嘱状交付
2. 会社代表挨拶
3. 番組の試聴
4. 御審議
5. その他

5. 議事の概要 1. 開会
2. 米沢センター長挨拶
3. 番組の試聴

「S T E P S」

隔週水曜日午前11:12～午前11:32

午後5:20～午後5:40

隔週木曜日午後8:30～午後8:50

隔週土曜日午前9:30～午前9:50

隔週日曜日午後6:10～午後6:30

4. 御審議
5. その他
6. 閉会

6. 審議内容

A 委員

- ・パーソナリティやゲストについてプロフィールを入れてほしい。
- ・盛りだくさんの内容なので、それぞれの内容を深く掘り下げてひとつの番組にしても良いと思った。
- ・聴くラジオによってはパーソナリティの声が聞き取りにくかった。

B 委員

- ・パーソナリティの話の引き出し方が上手だ。ゲストの話も良かった。
- ・パーソナリティのネットワークだけでゲストを選ぶのではなく、手広くゲストを呼べるように会社のフォローが必要。

C 委員

- ・パーソナリティの優しい語り口と豊富な知識を持つゲストの話がよかった。
- ・ゲストのリクエスト曲などが入ると、良いと思う。
- ・ゲストに米沢の人が出演する率が高いのではないか。他の地域の人を出して欲しい。

D 委員

- ・パーソナリティの女性の視線で地元に住んでいても気付かない良いところに気付かせてくれる。
- ・以前この番組に出演したが、ストップウォッチを見せられ、時間を制限されたため、言いたい事が言えなかった事があった。

E 委員

- ・心地よい番組だったが、間延びしたように感じた。
- ・パーソナリティは広い見聞をお持ちの方なので、フィンランドの教育との違いを具体的に聞きたかった。

F 委員

- ・米沢の歴史と方言についての話で興味深かったが少し飽きた。違う話題に移って見てはどうか。
- ・普段気付かないところに気付かせてくれる良い番組だ。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容。

- ・パーソナリティの略歴とゲストの略歴をコーナーの始めに入れる。
- ・収録時により良い音質になるよう調整を心がける。

- ・パーソナリティと会社側で相談しながらゲストの人選をしていく。
- ・ストップウォッチをゲストに向けないで、パーソナリティが時間を管理する。
- ・コーナーの割合を変更し、間に曲を入れるなどして、間延びしない工夫をする。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

平成25年12月26日（木）、自社ホームページに掲載

平成25年12月26日（木）、FM生放送で公表

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は平成26年2月19日（水）に開催予定。

※平成26年1月は休会。